

埼玉県景気動向指数

平成29年7月分の概要

平成29年9月29日

埼玉県総務部統計課

1 基調判断

- 景気動向指数（C I一致指数）は、改善を示している。

2 指数の動き

- 7月のC Iは、先行指数：90.9、一致指数：130.9、遅行指数：118.6となった。
(平成22年=100)
- 先行指数は、前月と比較して2.2ポイント下降し、2か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は、0.67ポイント下降し、11か月ぶりの下降、7か月後方移動平均は、0.35ポイント上昇し、12か月連続の上昇となった。
- 一致指数は、前月と比較して3.5ポイント上昇し、3か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は、0.20ポイント下降し、4か月ぶりの下降、7か月後方移動平均は、0.57ポイント上昇し、4か月連続の上昇となった。
- 遅行指数は、前月と比較して1.4ポイント上昇し、6か月連続の上昇となった。3か月後方移動平均は、0.60ポイント上昇し、4か月連続の上昇、7か月後方移動平均は、0.42ポイント上昇し、4か月連続の上昇となった。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C1：県生産指数（製造工業）	1.47	C4：県有効求人倍率（除学卒）	-0.41
C3：県投資財出荷指数	1.43	C8：県生産財出荷指数	-0.27
C5：県雇用保険初回受給者数（逆サイクル）	1.13	C9：県耐久消費財出荷指数	-0.17
C6：県建築着工床面積（非居住用）	0.28	C7：県百貨店・スーパー販売額	-0.09
C2：県所定外労働時間指数（調査産業計）	0.11		

※ 各個別系列のウェイトは均等である。

4 一致指数の推移

